

○立命館大学大学院経営管理研究科研究科則

2012年2月17日

規程第957号

(趣旨)

第1条 この研究科則は、立命館大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第49条の2にもとづき、経営管理研究科の教育課程、授業科目、履修および修了に関する事項について定める。

(教育研究上の目的)

第2条 本研究科は、立命館建学の精神、立命館憲章および教学理念に則り、ビジネスを創造するリーダーとして世界と日本の持続的発展に貢献する人材の養成に努めることを目的とする。

第3条 削除

第4条 削除

第5条 削除

(プログラム)

第5条の2 経営管理専攻専門職学位課程に、マネジメントプログラムおよびキャリア形成プログラムを置く。

(研究科、専攻および課程の英文表記)

第6条 研究科、専攻および課程の英文表記は次の各号のとおりとする。

- (1) 経営管理研究科 Graduate School of Management
- (2) 経営管理専攻 Major in Management
- (3) 専門職学位課程 Master' s Program in Management

(入学時期)

第7条 本研究科の入学時期は、4月とする。

(授業言語)

第8条 本研究科での授業言語は、日本語とする。

(教育課程の編成)

第9条 経営管理専攻専門職学位課程の授業科目は、プログラムごとに基礎科目、展開科目、実習科目および演習科目に区分し、これを2年間に配当して編成する。

- 2 基礎科目は、A群およびB群に、それぞれ区分する。
- 3 展開科目は、次の各号に定めるとおり、それぞれ区分する。

(1) マネジメントプログラム

ビジネス科目群（戦略ユニット）、ビジネス科目群（組織ユニット）、ビジネス科目群（マーケティングユニット）、ビジネス科目群（ファイナンスユニット）、ビジネス科目群（会計ユニット）および特殊講義科目

(2) キャリア形成プログラム

ビジネス科目群、会計ファイナンス科目群および特殊講義科目  
(授業科目)

第10条 授業科目の名称、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、次の各号のとおりとする。

(1) マネジメントプログラム 別表1

(2) キャリア形成プログラム 別表2

(履修方法)

第10条の2 基礎科目および特殊講義科目を除く展開科目の履修にあたっては、プログラムごとに別表1または別表2で指定する授業科目を履修しなければならない。

(専門職学位課程の修了に必要な単位数)

第10条の3 経営管理専攻専門職学位課程の修了に必要な修得単位数は、別表1または別表2に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目を含む46単位以上とする。ただし、基礎科目にあつてはA群から10単位を含む14単位以上、展開科目にあつては特殊講義以外の科目群から16単位以上および演習科目にあつては4単位以上を含めなければならない。

(登録上限単位数)

第11条 1年間に履修科目として登録することができる単位数は、36単位を上限とする。

第12条 削除

(教育課程連携協議会の設置)

第12条の2 大学院学則第10条の4第1項にもとづき、本研究科に経営管理研究科教育課程連携協議会を置く。

(他の大学院において修得した単位の認定)

第13条 大学院学則第47条にもとづき、経営管理研究科専門職学位課程に入学後に本課程以外の大学院（外国の大学院を含む）において修得した単位は、次の各号に定める単位数を上限に、本課程において履修し、修得したものとみなすことがある。ただし、修得したものとみなすことのある単位数は、各号の全ての単位数をあわせて10単位を限度とする。

(1) 本大学院の他の研究科において修得した単位 10単位

(2) 他の大学院において修得した単位 10単位

2 前項の規定により修得したものとみなす単位は、研究科教授会の議を経て、研究科長が認定する。

(入学以前に修得した単位の認定)

第14条 大学院学則第48条にもとづき、経営管理研究科専門職学位課程に入学する以前に大学院（外国の大学院を含む）において修得した単位は、次の各号に定める単位数を上限に、本課程において履修し、修得したものとみなすことがある。ただし、修得したものとみなすことのある単位数は、各号の全ての単位数をあわせて20単位を上限とする。

(1) 立命館大学科目等履修生規程により本課程の設置科目を履修し、修得した単位 20単位

(2) 大学院科目早期履修制度により本課程の設置科目を履修し、修得した単位 12単位

(3) 他大学を含む本研究科以外の大学院において修得した単位 10単位

2 前項の規定により修得したものとみなす単位は、研究科教授会の議を経て、研究科長が認定する。

(早期修了の申請)

第14条の2 次の各号に定める事項を全て満たす者のうち、大学院学則第43条により修了すること（以下「早期修了」という。）を希望する者は、所定の手続に従い研究科長に申し出なければならない。

(1) マネジメントプログラムを履修する学生であること。

(2) 第14条第1項にもとづき入学前に修得した単位を4単位以上認定されていること。

2 前項の申出ができる期限は、修了を希望する年度の前年度の8月末日までとする。

(早期修了候補者の認定)

第14条の3 研究科長は、前条第1項の申出があった者について、研究科教授会の議を経て申出を認めることがある。

2 前項により早期修了の申出が認められた者（以下「早期修了候補者」という。）は、別表1および別表2の配当年次にかかわらず「課題研究Ⅰ」を1年次に履修することができる。

(早期修了の認定)

第14条の4 研究科長は、早期修了候補者が修了を希望する学期の終了時に次の各号に定める事項を全て満たした場合、研究科教授会の議を経て修了を認める。

(1) 第10条の3に規定する修了に必要な単位数を修得していること。

(2) 本研究科に1年6か月以上在学していること。

#### 第15条 削除

(改廃)

第16条 この研究科則の改廃は、経営管理研究科教授会の議を経て、大学協議会で行う。

附 則

1 この研究科則は、2012年4月1日から施行する。

2 この研究科則の施行に伴い、立命館大学大学院経営管理研究科履修規程(規程第730号)は廃止する。

附 則(2012年3月16日教学委員会の設置にともなう一部改正)

この規程は、2012年4月1日から施行する。

附 則(2013年1月28日修了に必要な単位数および改廃手続の変更に伴う一部改正)

1 この研究科則は、2013年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2013年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則(2014年3月23日 履修方法および修了に必要な単位数の変更等に伴う一部改正)

1 この研究科則は、2015年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2015年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則(2015年3月8日 研究科の目的、履修方法および修了に必要な単位数の変更等に伴う一部改正)

1 この研究科則は、2015年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2015年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則(2015年5月17日 「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」の施行に伴う一部改正)

この研究科則は、2015年5月17日から施行し、2015年4月1日から適用する。

附 則(2016年2月19日 大学院学則の変更に伴う一部改正)

この研究科則は、2016年2月19日から施行し、2015年4月1日から適用する。

附 則(2017年3月3日 第10条別表1の記載方法の変更および早期修了制度の創設に伴う一部改正)

1 この研究科則は、2017年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2017年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2019年1月25日 科目区分、授業科目、履修方法および修了に必要な単位数の変更等に伴う一部改正）

- 1 この研究科則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2019年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2022年1月14日 1年修了コースの廃止および早期修了の申請要件の変更に伴う一部改正）

この研究科則は、2022年4月1日から施行する。

別表1 経営管理専攻専門職学位課程 マネジメントプログラム

科目区分 (I)	科目区分 (II)	科目名	単 位 数	授 業 方 法	必修・選 択・自由の 別	配 当 年 次		
基礎科目	A群	競争戦略(MP)	2	講義	選択	1・2		
		組織行動(MP)	2	講義	選択	1・2		
		技術経営(MP)	2	講義	選択	1・2		
		マーケティング(MP)	2	講義	選択	1・2		
		ファイナンス(MP)	2	講義	選択	1・2		
		アカウンティング(MP)	2	講義	選択	1・2		
		企業分析(MP)	2	講義	選択	1・2		
	B群	国際政治経済(MP)	2	講義	選択	1・2		
		企業倫理(MP)	2	講義	選択	1・2		
		統計学(MP)	2	講義	選択	1・2		
		論理的思考とプレゼンテーション(MP)	2	講義	選択	1・2		
		展開科目	ビジネス科目群（戦略ユニット）	国際経営戦略(MP)	2	講義	選択	1・2
				アントレプレナーシップ(MP)	2	講義	選択	1・2
				事業創造(MP)	2	講義	選択	1・2
経営政策(MP)	2			講義	選択	1・2		
ビジネス科目群（組織ユニット）	人的資源管理(MP)		2	講義	選択	1・2		
	キャリア開発(MP)		2	講義	選択	1・2		
	異文化マネジメント(MP)		2	講義	選択	1・2		

		コーチング(MP)	2	講義	選択	1・2
ビジネス科目群 (マーケティングユニット)	マーケティングユニット)	マーケティングリサーチ(MP)	2	講義	選択	1・2
		消費者行動(MP)	2	講義	選択	1・2
		商品開発(MP)	2	講義	選択	1・2
		サービスマネジメント(MP)	2	講義	選択	1・2
ビジネス科目群 (ファイナンスユニット)	ファイナンスユニット)	コーポレートファイナンス(MP)	2	講義	選択	1・2
		M&A戦略(MP)	2	講義	選択	1・2
		ストラクチャードファイナンス(MP)	2	講義	選択	1・2
		投資戦略(MP)	2	講義	選択	1・2
ビジネス科目群 (会計ユニット)	会計ユニット)	財務諸表(MP)	2	講義	選択	1・2
		管理会計(MP)	2	講義	選択	1・2
		租税法(MP)	2	講義	選択	1・2
		コーポレートガバナンス(MP)	2	講義	選択	1・2
特殊講義科目		経営管理特殊講義Ⅰ	2	講義	選択	1・2
		経営管理特殊講義Ⅱ	2	講義	選択	1・2
		経営管理特殊講義Ⅲ	2	講義	選択	1・2
		経営管理特殊講義Ⅳ	2	講義	選択	1・2
実習科目		フィールドワーク	2	実習	選択	1・2
		インターンシップ	2	実習	選択	1・2
演習科目		課題研究Ⅰ	2	演習	必修	2
		課題研究Ⅱ	2	演習	必修	2

別表2 経営管理専攻専門職学位課程 キャリア形成プログラム

科目区分 (I)	科目区分 (II)	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
基礎科目	A群	競争戦略(CP)	2	講義	選択	1・2
		組織行動(CP)	2	講義	選択	1・2
		技術経営(CP)	2	講義	選択	1・2

		マーケティング(CP)	2	講義	選択	1・2
		ファイナンス(CP)	2	講義	選択	1・2
		アカウンティング(CP)	2	講義	選択	1・2
		企業分析(CP)	2	講義	選択	1・2
	B群	国際政治経済(CP)	2	講義	選択	1・2
		企業倫理(CP)	2	講義	選択	1・2
		統計学(CP)	2	講義	選択	1・2
		論理的思考とプレゼンテーション(CP)	2	講義	選択	1・2
		経営リテラシー(CP)	2	講義	選択	1・2
		会計リテラシー(CP)	2	講義	選択	1・2
展開科目	ビジネス科目群	ビジネスプラン(CP)	2	講義	選択	1・2
		アントレプレナーシップ(CP)	2	講義	選択	1・2
		イノベーション戦略(CP)	2	講義	選択	1・2
		産業動態分析(CP)	2	講義	選択	1・2
		キャリア開発(CP)	2	講義	選択	1・2
		異文化マネジメント(CP)	2	講義	選択	1・2
		マーケティングリサーチ(CP)	2	講義	選択	1・2
		商品開発(CP)	2	講義	選択	1・2
		サービスマネジメント(CP)	2	講義	選択	1・2
	会計ファイナンス科目群	コーポレートファイナンス(CP)	2	講義	選択	1・2
		M&A戦略と企業価値評価(CP)	2	講義	選択	1・2
		投資戦略(CP)	2	講義	選択	1・2
		財務諸表(CP)	2	講義	選択	1・2
		管理会計(CP)	2	講義	選択	1・2
		コーポレートガバナンス(CP)	2	講義	選択	1・2
	特殊講義科目	経営管理特殊講義 I	2	講義	選択	1・2
		経営管理特殊講義 II	2	講義	選択	1・2

		経営管理特殊講義Ⅲ	2	講義	選択	1・2
		経営管理特殊講義Ⅳ	2	講義	選択	1・2
実習科目		フィールドワーク	2	実習	選択	1・2
		インターンシップ	2	実習	選択	1・2
演習科目		課題研究Ⅰ	2	演習	必修	2
		課題研究Ⅱ	2	演習	必修	2